

2021年9月27日

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行
三菱UFJ信託銀行株式会社
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

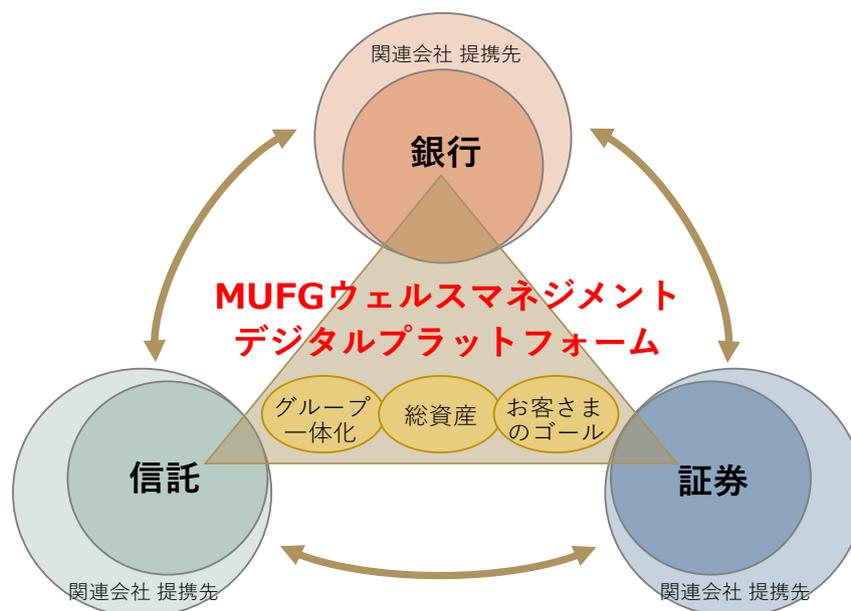
MUFGウェルスマネジメントデジタルプラットフォームの展開について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、富裕層のお客さまへ最適なお提案をするためのMUFGウェルスマネジメントデジタルプラットフォーム（以下 WMPF）を開発しました。WMPFは、MUFGの連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一）、三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 長島 巖）および三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎）において、2021年度下期に全社的な展開を予定しております。

MUFGは、“MUFGウェルスマネジメント”を掲げ、お客さまのさまざまなライフステージにおける真の豊かさを実現できるよう、銀行・信託・証券をはじめグループ一体で良質なウェルスマネジメントサービスを提供しております。

今回開発したWMPFを活用して、お客さまの人生のゴールを理解し、資産承継、事業承継、資産運用といったさまざまなニーズに対して、グループ総合力を駆使した総資産ベースの最適な解決策をご提案してまいります。

（図1）MUFG ウェルスマネジメントデジタルプラットフォームの位置づけ



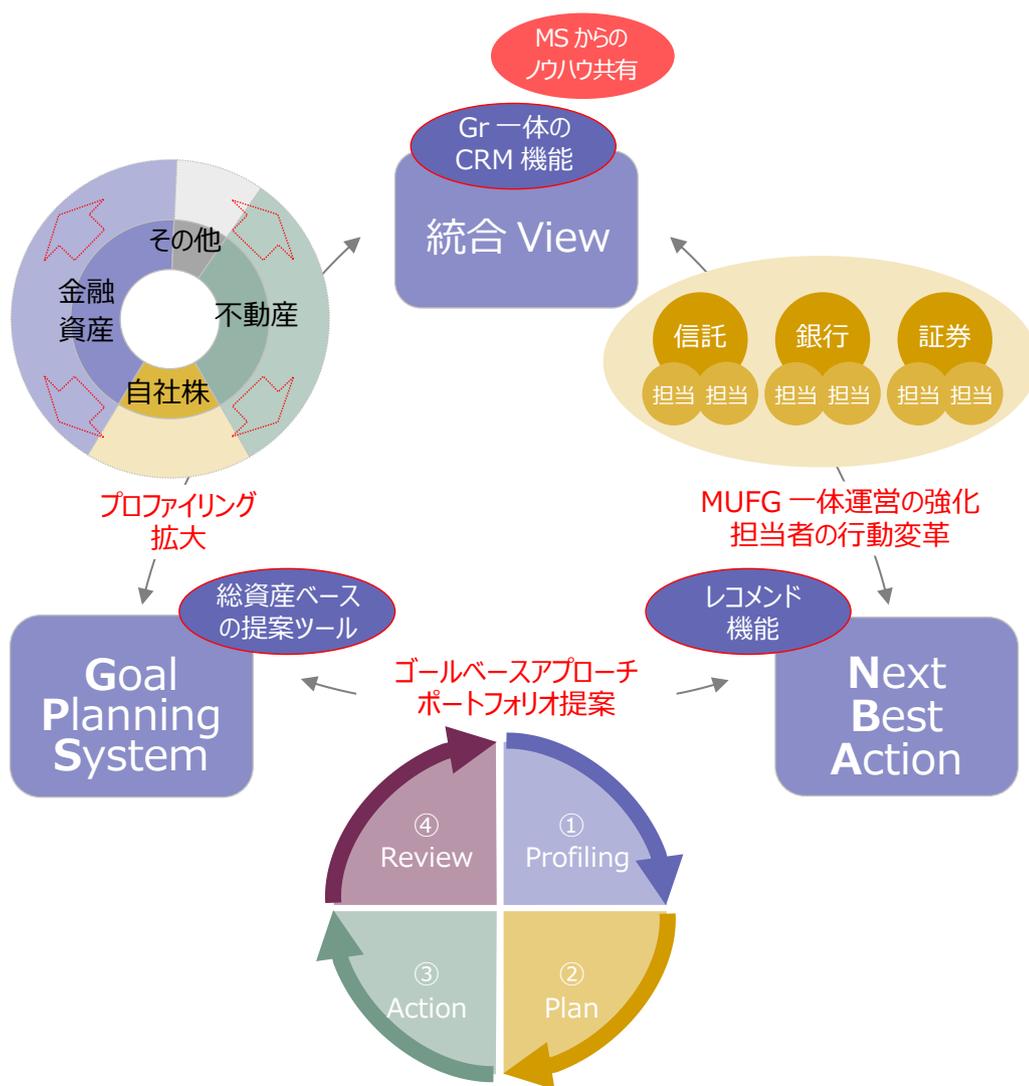
WMPFは、統合View、NBA（Next Best Action）、GPS（Goal Planning System）の3つの機能からなる、グループ横断の共通プラットフォームです。

統合Viewは、銀行・信託・証券のお客さま・担当者情報を一覧表示するもので、MUFG一体での運営を強化します。

NBAは、お客さまの状況等に応じ担当者が次に取るべきアクションについて、アナリティクスモデルを活用したレコメンドを配信、担当者の営業活動をサポートします。

GPSは、お客さまの総資産を可視化し、ゴール、ライフプランに応じたキャッシュフローを加味した、総資産に係る課題に対する解決策をシミュレーションするためのツールです。ニーズに応じてポートフォリオ運用や、資産承継（相続税試算等）、事業承継（自社株試算等）について総合的な提案が可能になります。なお、WMPFの開発に当たっては、米国モルガン・スタンレーの知見も参考にしています。

(図2) MUFG ウェルスマネジメントデジタルプラットフォームのイメージ



以上